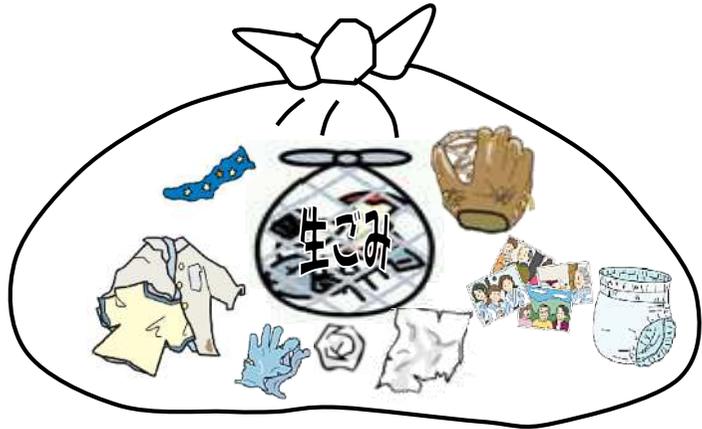


カラス被害にあわないごみの出し方

- 1 生ごみをカラスから見えなくする
生ごみを新聞紙・紙袋等で包み、袋の中心に置き、他の燃やすごみで囲んで外から見えないように出すだけでも荒らされにくくなります。



- 2 生ごみを減らす
必要なものだけを買ひ、食品のムダ・食べ残しを少なくし、生ごみを減らしましょう。生ごみの水分を切るだけでも 10%の減量効果がございます。
- 3 ごみは決められた曜日・時間に出す
カラスに狙われる時間を少なくするためにも、ごみは収集日当日の朝 8 時までにお出してください。
- 4 荒らされた時はすぐに片付ける
ごみが荒らされたまま、長時間放置されると、カラスがどんどん集まってきます。常に清潔な状態を保ちましょう。

最近、カラス被害が多発しています。
カラス被害対策として、防鳥ネットを無償でお渡しすることができます。
清掃事務所へご相談ください。



葛飾区清掃事務所
葛飾区立石 5-13-1
電話: 3693-6113